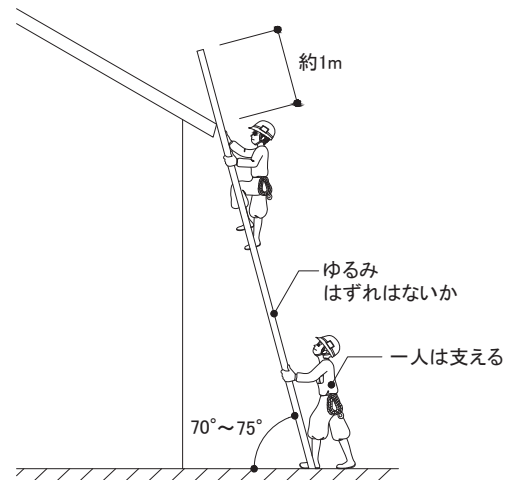


施工時の安全配慮

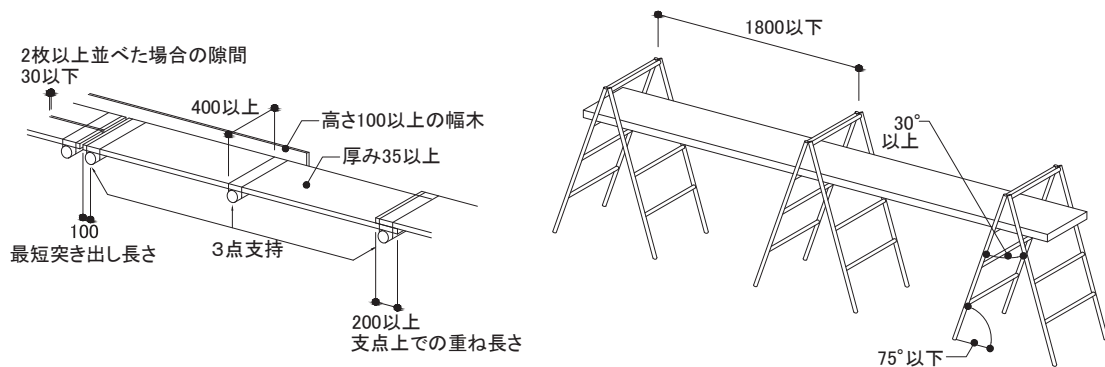
3) はしご・脚立での昇降安全作業基準

- 使用前に異常が無い確認してください。
- 転倒のおそれが無い場所に固定してください。
- 2人で作業し、1人は支え役になってください。
- 立て掛ける角度は、 $70^{\circ} \sim 75^{\circ}$ とし、上部は支点より約1m伸ばしてください。
- 1階の屋根から2階の屋根へはしごを掛けるのは非常に危険なので、行わないでください。やむを得ない場合は棟をまたいで滑り止めのマットなどを敷き、その上にはしごを固定して支え役がしっかりと支えてください。
- モエン、センターサイディングにはしごや脚立などを直接立て掛けないでください。



4) 足場を使用する外壁工事の安全作業基準

- 事前に足場が規定どおりか、支持や固定が確かを確認してください。
- 足場の支柱を伝って昇降しないでください。
- 足場での作業中は、墜落防止用器具のランヤードを取付設備などに固定してください。
- 足場の作業床でモエン、センターサイディングを運搬・移動する場合は斜めかつぎをせず、作業床と水平になるようにしてください。
- 脚立足場の作業床の支持は3点支持とし、各々の間隔は1800mm以下としてください。また、一支点間に同時に2人以上乗らないようにし、使用する足場板は幅200mm以上、厚み35mm以上のものを用いてください。
- 高さ100mm以上の幅木を取り付けてください。



5) 事故防止・衛生上の注意事項

- 高所作業中の落下物による事故防止のため、残材などを下に降ろす場合は慎重に行ってください。
- 電気配線やガス・水道配管などは、事前確認の上、損傷などに十分注意して施工してください。
- 切断作業時には保護めがねを着用してください。工事関係者や見学者にも徹底してください。
- 溶接・溶断などの火の粉が飛ぶところには製品を置かないでください。
- 石綿含有成形板の改装・改修工事の際は関係法令に従ってください。
- 回転工具使用時には軍手を着用しないでください。